

参考資料

(参考) 今年度の代替輸送訓練の開催状況

■代替輸送訓練の目的

- 代替輸送を机上にて模擬体験することにより、有事の際、代替輸送を行う企業等の経験値、意識の向上
- 今後も太平洋側の中小企業へ代替輸送の有効性を啓発していく

■本年度の代替輸送訓練の実施概要

【首都圏開催(さいたま)】

「首都直下地震に対応した代替輸送訓練」

- 日時：平成28年10月25日(火) 13時～16時40分
- 場所：大宮ソニックシティ
- 参加人数：約108人 参加主体数59社



【中京圏開催(名古屋)】

「南海トラフ地震に対応した代替輸送訓練」

- 日時：平成28年10月4日(火) 13時～16時40分
- 場所：名古屋商工会議所
- 参加人数：約64人 参加主体数31社



(参考) 代替輸送訓練のアンケート結果

■アンケートの概要

対 象：代替輸送訓練参加者

実施日：首都圏開催 平成28年10月25日(火) 中京圏開催 平成28年10月4日(火)

回収率：101（回収数）/129（配布数） ≒ 78%

■アンケートの主な回答結果

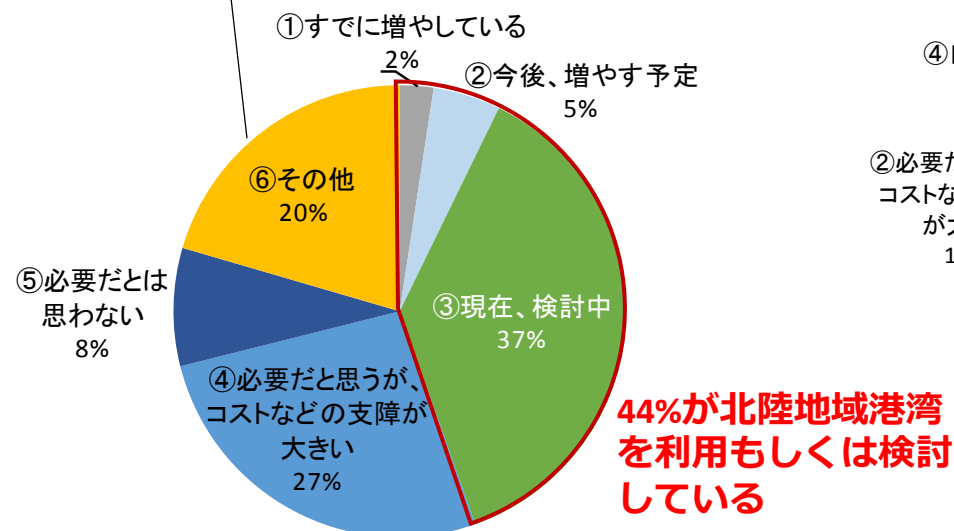
①平常時から北陸経由の輸送を「すでに増やしている」「今後増やす予定」「現在、検討中」と答えた人の割合は44%

②訓練が「必要」もしくは「コストなどの支障は大きいが必要」と答えた人の割合は90%

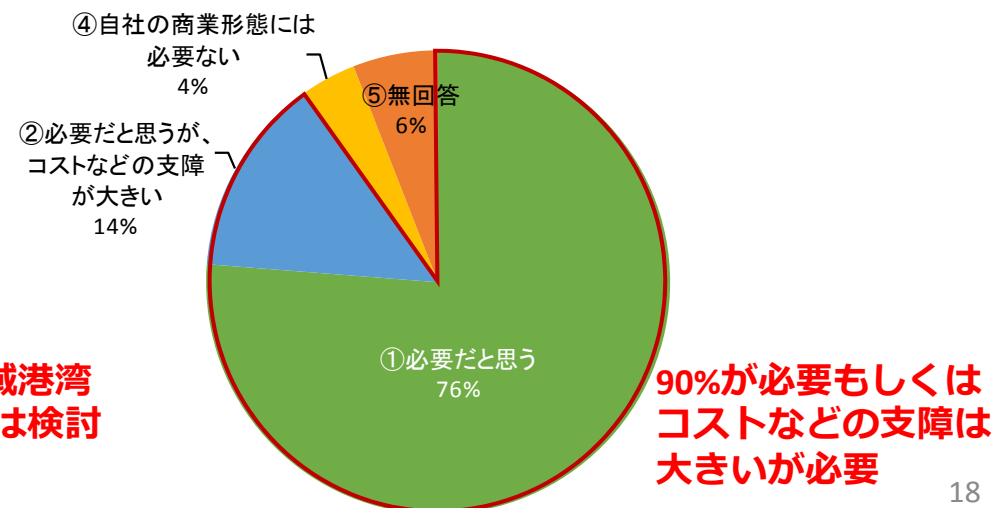
①有事に備えて平常時から北陸経由の輸送を増やすことについて

【その他主な意見】

- ・海外からの直接当社が輸入する製品がない
- ・運送委託業者なので荷主判断
- ・北陸には適当店がない（代理店）検討中

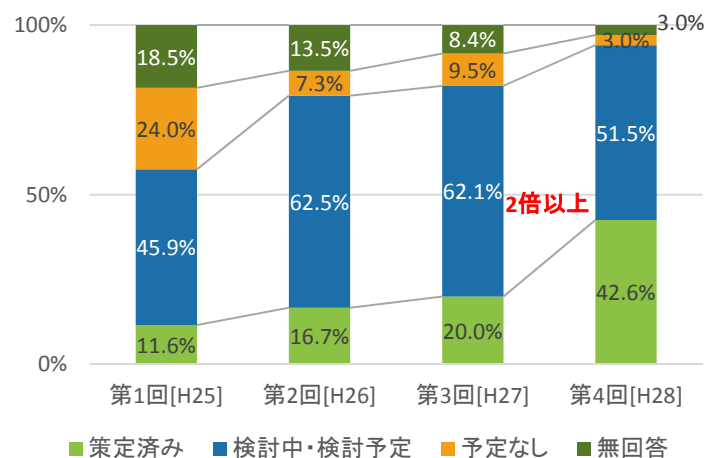


②代替輸送訓練の必要性について

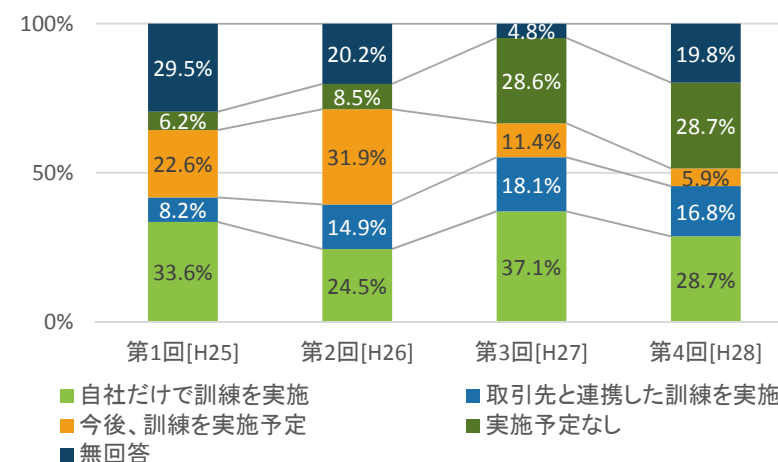


(参考) 代替輸送訓練のアンケート結果

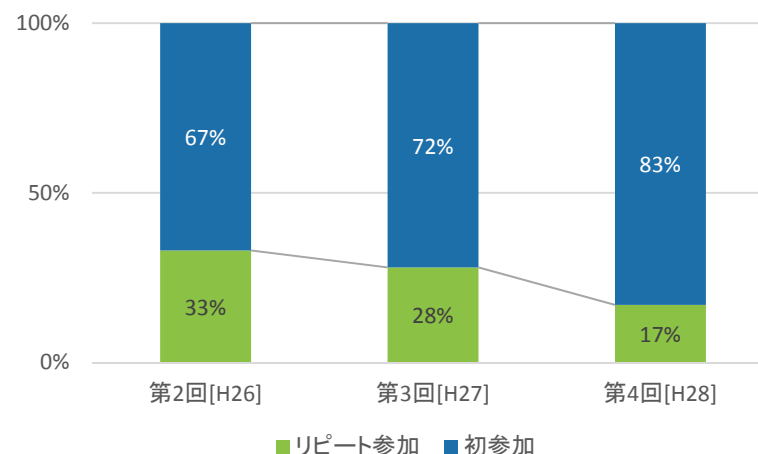
- ①事業継続等について、策定済みの参加者は、昨年よりも2倍以上に増加
- ②事業継続のための訓練を実施している企業は、増減があるが4年間でほぼ横ばい
- ③今年度のリピート参加は、これまで実績のない埼玉で開催したこともあり2割弱



①事業継続等の検討の状況



②事業継続のための訓練の実施状況



③訓練への参加のリピート率